

3. 3 スキャン設定

スキャン設定

サイズ選択: ☐ A3 ☒ A4 ☐ B4 ☐ B5 ☐ フリー

表示方向: ☒ 正立 ☐ 右90度

スキャン範囲: W= H=

スキャン開始位置X:

スキャン開始位置Y:

解像度[dpi]: X= Y=

濃度:

ファイル作成: ☒ する ☐ しない

画像ファイル名

☒ 自動 ☐ キー入力

☒ フォント(8) ☐ ロング(40) ☐ 数字 ☐

機能

サイズ スキャンする原稿サイズを選択

表示方向 スキャンした画像の表示方向を選択

スキャン範囲 スキャン範囲幅(W)、高さ(H)を設定

スキャン開始位置 スキャン開始位置を設定

解像度 (200/300/400/フリー)

スキャン解像度を選択

フリーでキー入力(200-400)

濃度 スキャンする濃度を設定

ファイル作成

画像ファイル名 (*1)

画像ファイル名の命名規則を設定

ファイル名 (*1)

画像ファイル名の表示、キー入力を行う

ディレクトリ

画像ファイルのディレクトリ設定

ディレクトリ設定画面を表示

画面 3-2 スキャン設定

スキャン (自動・手動)

スキャンして画像ファイル作成

確認プリント (自動・手動)

スキャンしてプリント

スキャン(1コマ送り) (自動)

フィルムを検索後スキャンして画像ファイル作成

確認プリント(1コマ送り) (自動)

フィルムを検索後スキャンしてプリント * L P 1 0 接続時利用可能

連続スキャン (自動・手動)

連続スキャン画面を表示

連続確認プリント (自動・手動)

連続プリント画面を表示 * L P 1 0 接続時利用可能

スキャンの操作方法

- 1 フィルムの検索を行う。(自動の場合)
 - 1) コマ番号を入力する。
 - 2) 検索ボタンをクリックする。
 - 3) F D I Pのスクリーンに検索したコマが表示されます。
- 2 フィルムの停止位置を変える。
 - 1) 停止位置を入力、またはスライダで設定する。
 - 2) 検索ボタンをクリックする。
 - 3) F D I Pのスクリーンに検索したコマが表示されます。
- 3 フィルムの排出、交換
 - 1) イジェクトボタンをクリックする。
 - 2) カートリッジの交換が出来ます。

* 1 画像ファイル名の設定は次頁を参照してください。

3. 3 スキャン設定

4 画像ファイルの作成、画像表示を行う。

- 1) スキャンする原稿サイズをスキャンサイズのA3、A4、B4、B5、フリーから選択します。
- 2) FDI Pのスクリーンの画像を見て、表示方向を正立、右90度から選択します。

3) スキャンサイズの微調整

スキャン位置と範囲は、FDI Pのスクリーンの左辺と下辺に緑ランプで表示されます。

スキャン開始、スキャン範囲で入力してスキャンサイズを調節できます。

スキャン範囲の最大値はスキャンサイズで決められた値です。フリーの最大値は418mmx298mmです。

- 4) スキャン解像度を解像度の200、300、400、フリーから選択します。

フリーを選択すると200から400の範囲で解像度を自由に設定できます。

- 5) 濃度を大きい値にすると濃くなり、小さい値にすると薄くなります。

- 6) 画像ファイルを作成するかどうかをファイル作成のする、しないから選択します。

7) 画像ファイル名の設定

- ・キー入力を選択した場合

ファイル名フィールドにキー入力されたファイル名の画像ファイルが作成されます。

入力文字数はショート(8文字以下)、ロング(40文字以下)、数字1~65536(5桁以下)で入力してください。文字数はファイル拡張子を含まない文字数です。

- ・自動を選択した場合

自動機器と手動機器でファイル名の命名規則が異なります。

(1) 自動機器の画像ファイル名

- ・ショート、ロングの場合

ファイル名フィールドにキー入力されたファイル名の後半4文字をフィルムのコマ番号と見なします。(検索部のコマ番号は無視します)

例) abcd0012.TIF (コマ番号12のコマをスキャンする)

- ・数字の場合

ファイル名フィールドにキー入力されたファイル名の数字をスキャンする毎に+1します。

数値が指定桁数をオーバーした場合は、スキャンを終了します。

検索部のコマ番号で、検索、スキャンします。

(2) 手動機器の画像ファイル名

- ・ショート、ロングの場合

ファイル名フィールドにキー入力されたファイル名の後半4文字をスキャンする毎に+1します。

例) abcd0012.TIF

- ・数字の場合

ファイル名フィールドにキー入力されたファイル名の数字をスキャンする毎に+1します。

数値が指定桁数をオーバーした場合は、スキャンを終了します。

- 8) 検索しないでFDI Pのスクリーン画像のスキャンを行う。

スキャンボタンをクリックします。(自動機器、手動機器に関係なし)

- 9) 自動機器でフィルを検索してスキャンを行う。

スキャン(1コマ送り)ボタンをクリックします。(自動機器のみ)

- 10) 自動機器で連続コマのスキャンを行う場合、または手動機器で自動的にスキャンを行う場合は、

連続スキャンボタンをクリックします。

5 L P 1 0 にプリントする。

- 1) 前項の1) - 5) を設定します。

- 2) FDI Pのスクリーンの画像をプリントする場合は、確認プリントボタンをクリックします。

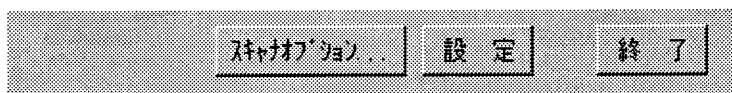
自動機器でコマ送りしながらプリントをする場合は確認プリント(1コマ送り)ボタンをクリックします。

- 3) 連続でプリントをする。

連続確認プリントボタンをクリックすると、連続プリント画面が表示されます。

* 確認プリントでは画像表示されず、また画像ファイルも作成されません。

6 制御部



画面 3-3 制御部

機能

- 1 スキャナオプション
詳細設定画面を表示します。
- 2 設定
現在の設定値を初期化ファイル (xxx. ini) に保存します。
- 3 終了
MS10制御ソフトを終了します。(画像表示も終了します)